

令和 4 年

第 7 回太宰府市定例教育委員会会議録

令和 4 年 7 月 29 日

太宰府市教育委員会

令和4年第7回（7月）定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 日 時 | 令和4年7月29日（金）
午後2時00分開会
午後2時44分閉会 |
| 2 | 場 所 | 太宰府市役所3階 庁議室 |

2 出席委員の氏名

教育長	樋 田 京 子
委 員	野 中 秀 典
委 員	武 藤 佳穂里
委 員	桑 野 裕 文
委 員	日下部 寛 行

3 欠席委員の氏名

なし

4 委員を除き会議に出席した者の職氏名

教育部理事	堀 浩 二
学校教育課長	鳥 飼 太
社会教育課長	添 田 邦 彦
社会教育課	
教育施設担当課長	福 田 久 博
文化財課長	中 島 恒次郎
文化学習課長	中 山 和 彦
スポーツ課長	大 石 敬 介
指導主事	比 嘉 一 人
指導主幹	丸 山 晴 幹
教育支援センター室長	岡 野 壽 美
教務係	與子田 道 孝
教務係	眞 鍋 純 子

7月定例教育委員会会議次第

1 開 会

2 今回会議録の署名委員 野 中 秀 典 委員

3 報 告

(1) 教育長報告

(2) 各課・館の月間主要行事報告及び計画

4 審議案件

議案第28号 文化財専門委員会委員の選任について

議案第29号 「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」に関する報告書（案）について

5 閉 会

午後 2 時00分 開会

○社会教育課長

それでは、定刻になりましたので、令和 4 年第 7 回定例教育委員会を始めさせていただきます。

教育長、よろしく申し上げます。

○樋田教育長

皆さん、こんにちは。本日、全員御出席をいただいております。ただいまから令和 4 年第 7 回太宰府市教育委員会 7 月定例会を開催いたします。議事日程はお手元に配付しているところでございます。

[会議録の署名委員]

○樋田教育長

今回の会議録の署名委員は、会議規則第14条第 2 項の規定により、野中委員を指名いたします。野中委員は、後日作成されました会議録に署名をお願いいたします。

傍聴の皆様申し上げます。傍聴にお越しいただきありがとうございます。傍聴人規則にのっとり、会議進行に御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

[教育長報告]

○樋田教育長

それでは、教育長報告をいたします。

まずもって、委員の皆様方には 7 月 27 日に開催いたしました太宰府市夏季全体研修会に御参加いただきましてありがとうございました。この研修会につきましては、コミュニティ・スクールを推進するに当たりまして、各学校の実践事例を紹介したり、推進する上での課題を共有するために平成 25 年から始めたものであります。そういう意味から、教職員のみならず学校運営協議会や P T A の方々にも御参加いただいております。年 1 回の太宰府市独自の全体研修会といえます。

現在は少しずつ形を変えまして、市の教育の重要施策について理解を深めることを目的として実施をしているところでございます。昨年度はいじめ問題をテーマに研修を実施いたしました。今年度は I C T の活用、地域学校協働本部、不登校という三つのテーマについて研修を行ったところでございます。

午後は中学校 4 グループに分かれまして、人権教育や生徒指導、教科指導などについてそれぞれ研修を行っていただいております。午前、午後ともに充実した研修ができたと考えているところでございます。

このような全体での研修とは別に、今年度から希望する若手の先生を対象とした研修といたしまして太宰府塾というものを始めました。今回は夏季休業期間の 7 月の最終の週、今でございますが、計 4 回のミニ研修を実施しているところでございます。本日が最終日で、またこの後、研修会が実施される予定でございます。

4 回のテーマにつきましては、不登校支援、保護者対応、いじめ、人間関係づくりと、

若い先生方にすぐに役立つものを企画いたしました。1回の研修時間は45分でございます。自分でテーマを選んで参加できるようにしております。この4日間で延べ46人の先生方の参加がありました。

一昨日は保護者対応に関する研修でしたので、ちょっと受講者の感想を紹介させていただきます。女性の先生です。「昨年度からほぼ毎日悩んでいた保護者対応ですが、保護者に対してどのような対応を取ればよいのか不安なままでした。今回の研修を通して、どのように対応すればいいのか、話す内容だけでなく目線や声など、いろんなことを学ぶことができました。今後にしっかり生かしていきたいと思います」というような感想を寄せられております。

子供たちを育てる上で先生方と保護者の良好な人間関係づくりというのは、子供たちを健やかに育てる上で重要でございますので、こういう研修を積み重ねながら、よりよい人間関係づくり、そして子供の育ちを支援していければと考えているところでございます。

教職員の人材育成に関しましては、市で育ち、市で育てるという考え方にに基づき、今後とも研修の充実を図ってまいります。夏休みとはいえ、先生方は面談や部活動、そして研修と、様々な行事があります。それでも授業がない分、少しゆとりもありますので、ふだん取れない休養を十分に取っていただくとともに、教材研究をはじめとした生徒指導力を蓄えていただく期間になればと考えているところでございます。

続きまして、コロナ関係についてでございますが、御存じのとおり感染者数が激増しております。特に子供たちの感染が増えております。それによりまして、7月は学級閉鎖、学年閉鎖をせざるを得ない状況が続きました。結果的に閉鎖期間は様々ですが、7月1日から終業式を迎える前日の19日までの期間に、市内で7校、延べ25学級が閉鎖されました。学校によってはオンライン授業を実施したところもあります。現在は夏休み期間で閉鎖はありませんが、部活動については練習停止や大会出場者の変更などの対応が行われているところでございます。

福岡県におきましては現在コロナ特別警報が出されておりますが、現時点での教育活動に関する特段の変更はありませんので、夏休み明けの感染状況を注視していく必要があると考えているところでございます。

中学校給食に関してでございます。机上に広報だざいふ8月号をお配りしております。その中に市民の方に対して、これまでの取組の経緯や給食の主な内容を分かりやすく説明した記事を掲載しております。また、保護者に対しては7月20日に全小中学校の保護者に給食日より「食べっと通信」の第1号を配付しております。今後校長会とも連携しながら、給食開始に向けた学校での取組を丁寧に進めていけるよう準備を行っているところでございます。

最後になりますが、水城小学校の校舎の改築に関しましては、後ほど紹介いたしますが明日とあさって、7月30日と31日でございますが、お別れイベントが学校で開催されます。私も先日訪問させていただきましたが、学校中が見事なアートで彩られております。先日NHKの夕方のニュースでも放映されたところでございますので御覧になった方もおられるのではないかと思います。

あわせて、お知らせしておりましたように、明日30日の朝はNHKの巡回ラジオ体操が政庁跡で開催されます。準備が着々と進められているところでございますし、この会議終

了後も作業を行うようにしております。

私からの報告は以上でございます。何か御質問はございますでしょうか。よろしいですか。

[各委員 なしの声]

[桑野委員からの報告]

○樋田教育長

それでは、次第にはありませんが、この後、7月28日に開催されました市町村教育委員会教育長・教育委員研究協議会の前期に桑野委員に御出席をいただいております。この件につきまして、桑野委員より御報告をいただきたいと思っております。桑野委員、よろしく願います。

○桑野委員

7月28日は、オンラインでのZOOM研究協議会でした。参加者は、北海道から沖縄まで約390名の参加者です。日程等については資料をご覧ください。

当日は研究協議会に入る前にZOOMの操作方法についての説明がありました。このZOOMの使い方の説明のおかげで、分科会・全体会が実にスムーズに行えたのではないかと思います。前半の分科会Aでは「部活動の在り方」に参加しました。分科会の参加者からは「3年間の移行期間では難しい」、「教員の兼業、兼職について」、「学校、子ども、保護者が同じ方向・ベクトルを持たなければ改革は進まない」等の意見が出されました。休憩をはさんで、分科会Bでは「教育の情報化」に参加しました。意見として「タブレットの持ち帰り問題」、「保守点検問題」、「教科書のデジタル化」等の意見が出されました。分科会の時間は60分です。分科会の構成人数は5～6名の少人数ですので委員の発言時間には十分余裕があり、多くの意見が出され中身の濃い分科会でした。また情報交換の場でもありました。以上、参加委員の皆様との意見交換等ができ、大変有意義な研究協議会であったことを報告いたします。

○樋田教育長

ただいまの桑野委員の御報告につきまして、何か御質問等ありませんでしょうか。よろしいでしょうか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

桑野委員におかれましては、代表してこの協議会に参加していただいたということもありまして、貴重な資料も御提供いただきました。ありがとうございます。

コロナ禍でもあり、いろいろ時代が進む中で新しい教育施策が次々と打ち出されております。それをどうかみこなして現場に伝えていくかということもありますし、もともと教育課題というのは非常に山積しており、その山積している問題をどう解決していくかというようなこともありますので、こういう新しい情報を取り入れながら、逆にも情報発信を適切にやっていくことが必要であると改めて感じたところでございます。ありがとうございます。

いました。

[各課・館の月間主要行事報告及び計画]

○樋田教育長

それでは続きまして、各課・館の主要行事等に参ります。
まず、社会教育課お願いいたします。

○社会教育課長

社会教育課です。資料の1ページを御覧ください。

横置き資料になります。1ページが7月の行事の報告となっております。一番左の行が社会教育課です。7月は1日に補導連絡協議会の定例会と夜間街頭補導がっております。

9日に人権・同和問題の市民講演会、12日に放課後子ども教室ということで太宰府東小学校で第1回目が開催されております。

13日、放課後子ども教室太宰府西小学校で今年度2回目になります。

15日、夜間街頭補導を実施しております。

21日には人権啓発事業企画運営会議、同じく21日に南児童館のサマースクールが開始しております。

27日には、水城小学校の改築に伴う保護者説明会を開催しております。

29日、本日ですが、定例の教育委員会の会議となっております。

続きまして2ページになります。同じく横置きになります。8月の行事の計画ということで上げさせていただいております。同じく一番左の行が社会教育課になります。

3日、家庭教育学級の1日研修があります。

5日が夜間街頭補導を実施します。

19日には、今年は二十歳のつどい、仮称になりますが実行委員会が開催されるようになっております。

同じく19日ですが夜間街頭補導を実施する予定になっております。

24日ですが定例の教育委員会の会議の予定になっております。同じく南児童館のサマースクールの終了日になっております。

25日、人権啓発事業企画運営会議を開催する予定になっております。

27日になりますが、今年度の人権講座「ひまわり」の第1回目を予定しております。

8月の行事の計画としては以上でございます。

○樋田教育長

それでは、学校教育課、お願いします。

○学校教育課長

学校教育課でございます。1ページをお願いいたします。

1日と6日ですけれども、まず1日が学校訪問ということで太宰府小学校を訪問させていただいております。6日に東小学校を訪問させていただきました。

続きまして14日ですが、太宰府小学校で図書の寄贈式を行いました。これは太宰府ライオンズクラブさんから7小学校に図書の購入費として寄附をいただきました。現物を購入しまして、太宰府ライオンズクラブさんにも参加いただいて図書の贈呈式を行ったところでございます。

それから19日でございますが、通級指導教室の担当者研修会。

20日に特別支援教育支援員研修会を実施しております。

それから27日でございますが、先ほど教育長にも触れていただきました夏季全体研修会をオンラインで実施させていただいております。

それから28日ですが、定例の校長会をオンラインで実施いたしました。

続きまして2ページをお願いいたします。

3日と4日でございますが、4中学校の吹奏楽部の演奏会を予定しております。教育委員の皆様には御参加のほうよろしくをお願いいたします。

それから10日でございますが、英語暗唱スピーチ大会をプラムカルコアで予定しております。小中学校の児童生徒が約60名参加してスピーチ大会を行う予定にしております。

続きまして26日でございますが、筑紫地区の学校教育担当課長会議の予定がございます。以上でございます。

○樋田教育長

文化財課、どうぞ。

○文化財課長

文化財課です。戻っていただいて1ページ中ほどに文化財課を記しております。

まず1日に全国史跡整備市町村協議会、予算懇談会、第1回役員会が東京で開催されまして、樋田市長が、昨年本市で開催しました第56回全国史跡整備市町村協議会太宰府大会の報告をさせていただいております。

16日から市民遺産パネル展を9月11日までの予定で、文化ふれあい館にて開催しております。

次に22日でございますが、先月の教育委員会にてお知らせしておりましたが、本市の文化財保存活用地域計画が文化庁より認定を受けました。その際、文化庁から発出されました報道発表資料並びに地域計画の概要を8月1日付広報に記載しておりますので、お手元に配付させていただいているかと思いますが併せて御覧ください。赤い付箋が貼ってあるのが報道発表資料です。あと、広報の一番最後のページに掲載させていただいております。今後は文化庁が認定した計画として運用が開始されてまいりますので、市長が進めておられます史跡地の先進的多用途活用、市民遺産の育成、大太宰府構想の流れになります日本遺産の展開が文化庁施策として進めることが可能となりました。計画の作成の効果といえますか、そういったところでございます。

次に、27日から8月2日までの期間ですが、筑紫女学園大学などからの学芸員実習を文化ふれあい館にて受け入れてございます。

続きまして8月の予定でございますが2ページを御覧ください。同じく中ほどに文化財課の行事を記載しております。

2日から14日まで、江戸時代から現在に引き継がれている絵師を語る、齋藤秋圃生誕250年記念パネル展を文化ふれあい館にて開催いたします。会場を記載しておりませんが、同じパネル展を16日からは市役所市民ギャラリーにて、同じ齋藤秋圃生誕250年記念パネル展を開催する予定にしております。

戻っていただいて8月4日からは九州地区の市町村文化財保存整備協議会、これは大野城市で開催されますけれども、2日間にわたって出席する予定にしております。

続きまして8月6日から11月3日まで、長丁場になりますが、まるごと太宰府歴史展2022を開催いたします。本市の通史展示に加えまして、今年は史跡筑前国分寺跡並びに史跡国分瓦窯跡が史跡指定を受けて100年の記念の年ですので、そのテーマ展示も行っているところであります。

文化財課からは以上です。

○樋田教育長

文化学習課、どうぞ。

○文化学習課長

文化学習課です。1ページをお開きください。7月の主要行事等の報告になります。

まず、市民図書館につきましては定例のおはなし会は予定どおり実施しております。

それと16日、七夕まつりを市民図書館と福岡こども短期大学と共同で開催いたしております。各イベントではコロナ感染対策を十分に取ながら実施しております、多くの親子連れでにぎわいました。来場者数延べ約1,000人ほどお見えになっているかと思えます。

また、中央公民館においてはまほろば市民大学の3回目を13日、4回目を27日に実施しております。

2ページをお開きください。次に8月の主要行事等計画についてです。

今月も市民図書館につきましては定例のおはなし会は予定どおり実施するところで計画しております。

また、6日土曜日、7日日曜日、11日木曜祝日には夏休み伝統文化体験教室を実施することにしております。この事業は、ふだんなかなか触れることができない日本の伝統文化を次世代を担う小中学生が体験することにより伝統文化への理解を深め、礼儀作法を身につけてもらうことを目的に毎年行っているものです。今年は、例年行っている能楽教室に加え、新たに篆刻と陶芸体験を行う予定にしております、参加者は20名ほどになっております。子供たちにとって、伝統文化に触れることで興味を持っていただく貴重な体験となればと思っております。

また、21日日曜日ですが、毎年恒例の自衛隊音楽隊によるふれあいコンサートを開催いたします。今年は航空自衛隊、航空音楽隊によるアンサンブルコンサートを行います。本日が申込みの締切りとなっております。既に1,000人以上応募がっております。コロナの関係で、市民ホールの半分の300人程度を予定しておりますが、抽選となることから、非常に選ぶのが難しいなと思っております。

それと、中央公民館においては、7月21日から8月24日の夏休み期間において、研修室や会議室の空きを利用して小学生から大学生までの学習の場として開放しております。ち

なみに21日から昨日までで延べ67名利用していただいております。内訳としては小学生が42名、中学生が19名、高校生が3名、高等専門学校生3名の利用となっています。今後も子供たちの学習の場として、コロナ禍ではありますが、できる限り対策を取りながら開放していきたいと思っていますところです。

主な事業は以上です。

○樋田教育長

スポーツ課、どうぞ。

○スポーツ課長

スポーツ課です。7月の行事等報告です。1ページを御覧ください。

全4回にわたって開催した障がい者水泳教室の前期分が7月7日に終了しております。後期につきましては10月頃の開催を予定しているところです。

次に、23日土曜日の19時から、サマーナイトペタンクを学業院中学校と太宰府東中学校の2会場で行っております。

そして27日に、定例のいこいの家事業を実施しております。

本日29日からケアトランポリン教室を全24回、約半年間にわたってスタートをしております。

それから明日30日には、市制施行40周年記念事業として夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が大宰府政庁跡で行われます。当日は500名を超える方が参加される見込みですので、体操する際には2メートル以上の間隔を空けるなどの感染対策を講じた上で実施することとしております。スポーツ課といたしましても、この体操会をきっかけとしてラジオ体操を地域に普及させ、市民の健康増進につなげたいと考えているところです。

続きまして8月の計画です。2ページを御覧ください。

ケアトランポリン教室を、記載のとおり4教室に分かれて実施する予定としております。

それから20日土曜日19時から、サマーナイトペタンクを今度は太宰府西中学校と太宰府中学校の2会場で行う予定です。

そのほか、定例の月次会議を開催する予定としております。

以上です。

○樋田教育長

そのほか、備考について説明がありますか。

○社会教育課長

社会教育課から備考を説明させていただきます。1ページ、7月の行事の報告になります。

9日に市民講演会があっております。

10日には参議院議員選挙が実施されております。

続きまして2ページ、8月の事業計画になります。

下のほう、8月29日、本議会の開催になっております。

31日も本議会の開催日として予定されています。

以上でございます。

○樋田教育長

行事関係全般的に何か御質問等はありませんでしょうか。

○桑野委員

コロナ禍における行事開催についてです。行事開催においては、コロナ感染防止対策は万全であると思います。ただ、最近の事例では、開催場所までのバスや自家用車で送迎に起因する感染が数多く報告されています。目的・年齢・性別等多様な人が集まるイベント開催については、きめ細かな更なる感染防止対策を求めたいと思います。

○樋田教育長

ありがとうございます。実はこの行事計画はかなり早い時期に立てているんですね。そのときはコロナ感染はそんなになく、7月に入って急増して、じゃあ急増してるときに実施するかどうかというのは本当に悩ましい問題であります。文化学習課もそれからスポーツ課も文化財課も含めて、大きな事業を持っているところは、団体の意向、参加者の皆さんの意向はこうだと、やれるとしたらこういう方法があるということ等を常に詰めながら最終決定をしているところでございます。

今の流れとしては、皆さんはやりたいという気持ちが非常に高まっているというふうに判断しておりますので、感染症対策を十分講じながら、やれるものはやっていく。しかし、これは危険だなど判断される場合、主催される団体の方がやり切らんとされる場合には無理をしない。そういう微妙な選択の中で決定をしているところでございます。

ここに書いてある分は、そういう経緯を踏まえて実施に至ったというところでございます。今おっしゃっていただいたように会場内の制限だけではなくて、控室とか行き帰りとか、その辺も含めてどういうふうに注意喚起をしていくかということが一つの課題だと思っておりますので、そういった辺りにも気をつけながら実施をしていくことになろうかと思っております。

あわせて、学校関係も今、夏休みに入っておりますので学級閉鎖等はないんですけど、実際に8月25日に子供たちが登校してきまして、そこでまた感染が広がるとすぐまた学級閉鎖、学年閉鎖ということになりかねない。教育活動が継続できないという状況になります。ご家庭では子供の体調を十分見ていただきながら、学校に登校させるかどうかを判断をしていただくということになろうかなと思っております。

濃厚接触者の特定についても今は変わりつつありますし、待機期間も変わりつつありますので、情報はしっかりと早めにキャッチしながら、できるだけ早めにお知らせをしていくことになろうかと思っております。

お答えにはならなかったかもしれませんが、そういう状況でございます。

今の件でほかにございますか。いいですか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

では、またいろんな状況が変わりましたらお知らせをしたいと思います。
それでは行事関係を終わります。

[議案第28号 太宰府市文化財専門委員会委員の選任について]

○樋田教育長

では続きまして、審議案件に入りたいと思います。
まず、議案第28号を議題といたします。
事務局の朗読を求めます。

○事務局

議案第28号、太宰府市文化財専門委員会委員の選任について。
標記について、承認を求める。
令和4年7月29日、太宰府市教育委員会教育長、樋田京子。

○樋田教育長

提案理由の説明をお願いいたします。

○文化財課長

文化財課です。議案第28号、太宰府市文化財専門委員会委員の選任について御説明いたします。

資料は3ページ、4ページを見ていただいて、太宰府市文化財専門委員会は、文化財保護法並びに太宰府市文化財保護条例に基づく諮問機関で、その委員について太宰府市文化財専門委員会規則第5条に定める任期が令和4年7月31日にて任期満了となりますことから、令和4年8月1日から令和6年7月31日までの任期にて、名簿にあります9名の委員を選任させていただきたく、お諮りするものです。

なお、文化財専門委員会の委員の所掌事務につきましては、関連法令として資料を添付しております。太宰府市文化財専門委員会規則第2条に記しておりますので、併せて御覧ください。

説明は以上です。よろしくをお願いいたします。

○樋田教育長

説明が終わりました。質疑、討論併せて行います。質疑、討論はございませんか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

それでは、採決を行います。

議案第28号につきましては一括して賛否を求めたいと思いますが、御異議ございませんか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

では、異議なしと認め、一括して採決を行います。

議案第28号を承認することに賛成の方の挙手を求めます。

[各委員 挙手]

○樋田教育長

全員挙手でございます。よって、議案第28号は承認されました。

[議案第29号 「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」に関する報告書(案)について]

○樋田教育長

続きまして、議案第29号を議題といたします。

事務局の朗読を求めます。

○事務局

議案第29号、「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」に関する報告書(案)について。

標記について、承認を求める。

令和4年7月29日、太宰府市教育委員会教育長、樋田京子。

○樋田教育長

提案理由の説明を求めます。

○教育部理事

議案第29号、「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」に関する報告書(案)について御説明いたします。別冊の資料がございますので併せて御覧ください。

太宰府市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに住民への説明責任を果たしていくため、太宰府市教育施策要綱に掲げた事業の執行状況について点検及び評価を実施し、その結果を例年報告書にまとめております。

報告書は九つの章で構成しております。

まず1ページを御覧ください。1、点検及び評価の趣旨と、2ページにかけまして教育の基本目標と六つの教育施策を記しました。

2、令和3年度の教育施策、同じく2ページから4ページにかけましては、3、教育委員会の活動を掲載しております。

5ページからは六つの教育施策ごとの4、点検・評価を掲載しております。各施策の記述は、狙い、主な事業、実績等で構成されています。成果指標は、本市が毎年実施しています市民意識調査の内容を中心に採用しています。

教育施策1、教育委員会の活動の充実の基本施策は、教育情報の収集・発信を積極的に

進め、開かれた教育委員会としての役割を果たし、教育施策の着実な実施に努めますとしています。この教育施策1は、二つの項目、①教育委員会の活性化と②教育行政の情報発信から成っております。

同様に、6ページには教育施策2、人権を尊重するまちづくりの推進、8ページには、3、文化芸術の振興・スポーツの推進、13ページには、4、社会教育の推進、16ページには学校教育の充実、23ページには、6、文化遺産の保存と活用について掲載しています。

続けて27ページからは、5、点検・評価の総括を教育施策ごとに掲載しています。令和3年度においても緊急事態宣言が発出されるなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響が継続したことから、学校の活動や各団体の催しが制限された中での点検・評価となっております。

この後34ページには、6、個別事業等の実績一覧とし、定量的な数値目標を設定できる事業について目標値及び実績値を示しております。

35ページには、7、学識経験者の意見を掲載していますが、学識経験者として現在、筑紫女学園大学人間科学部准教授の大西良先生に御意見をいただけるようお願いしているところでございます。

最後に36ページには、8、用語集、38ページには、9、経過と公表を掲載しております。

今後の予定は、8月の定例教育委員会において審議、議決をいただき、9月議会での報告を経て、ホームページに掲載する予定にしております。

説明は以上になります。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○樋田教育長

事前に資料を送らせていただいております。それから法に基づく点検・評価でございますので、毎年この時期に審議をさせていただいているところでございます。皆様方のほうから気になったことを御指摘いただきまして、次回、ページを追いながら最終確認させていただきたいと思っております。御意見等ありませんでしょうか。

日下部委員、どうぞ。

○日下部委員

私のほうから何点か意見させていただきたいと思っております。

まず21ページを御覧いただきたいんですけども、(8) 学校教育環境の整備・充実に関する「オンライン授業ができる環境を含めた各学校のICT環境の整備を進めます」についてです。

ここの部分の実績等に関する部分ですが、これが前年、令和2年度を事業対象とした令和3年度に出された点検・評価と全く同じ内容となっております。整備に対する実績ということでもありますので、このような形での掲載になっているかとは思いますが、整備状況自体は前年度に達成項目であるため、ある意味今年度の進捗が見えない状況にもなっているかとも思いますし、この部分については再度内容を検討したほうがよいと感じております。

○樋田教育長

今のオンライン授業とICT環境整備について、何か事務局のほうから説明ありますか。

○学校教育課長

御指摘ありがとうございます。昨年度と内容が同じということで、確かに整備が完了しており、このような表記になってしまいましたので、改めて主な事業、実績等をちょっと見直すなりの検討をさせていただけたらと思います。

以上でございます。

○樋田教育長

ありがとうございました。

○日下部委員

ありがとうございます。

続きまして24ページを御覧いただきたいんですが、(4)ですね。文化財整備の推進の④全史協太宰府大会についての項目になります。本件はコロナ禍での開催となり、恐らくではありませんけれども、初めてオンラインで開催された大変大きな大会と記憶しております。まさに通常開催に勝る準備と苦労があったものと記憶しております。この部分に関しましても、実績についてはオンライン開催による実施という、実施方式と参加団体、人数の記載がございますけれども、この大会自体の意義というものを改めて考えますと、実績についてはそれだけの記載ではなく、内容に関する実績等も加筆するほうがよいと考えております。

○樋田教育長

事務局、いかがですか。

○文化財課長

内容に対するものについては例年どおりではありますけれども、参加人数につきまして423人と書いております。昨年はなかったんですが、過去4年間の実績からすると6割から10割増の状況でございますので、多くの方々に参加していただいて、通常は参加されない方も参加していただいたのではないかと考えております。そういったところを具体的に記載内容として加えていきたいと思っております。

○日下部委員

ありがとうございます。

続きまして、36、37の用語集に関してですけれども、ここに掲げられている用語の説明というのは、主な取組、内容等にある文言についてのみとなっております。具体的には総括の中においてもその用語集に記載が必要と思われる用語も多数ございますので、その用語だけでは把握が難しいものについては総括内の用語も展開されることを望んでおります。

○社会教育課長

用語につきましては、事務局のほうで聞き慣れた言葉が並んでいるのもあって、なかなか皆さんの認識とはやっぱり違うところがありますので、もし委員さんのほうでこの用語は用語集に上げたほうがいいのかという例えがありましたら教えていただければ上げていきたいと思ひますし、私どものほうでも検討して再度上げていければと思ひておりますので、次回そこを整理してまた提示したいと思ひます。

○日下部委員

はい、分かりました。

○樋田教育長

事務局のほうに教えていただいたら助かります。

○社会教育課長

よろしくお願ひします。

○日下部委員

これで最後になります。前年度の点検評価の中には画像の活用も多数ございました。今年もこれからの編集において画像の活用もされるかと思ひます。これは例えば新しい事業や特色ある事業について視覚的に感じる事ができるもの、また、例えば各ページにある、いわゆる空白やレイアウトのための活用にも大変効果的だと思ひますので、今年度も同様に検討していただければと思ひております。

以上です。

○樋田教育長

これに関してはどうでしょうか。

○社会教育課長

写真については、次回の分に掲載させていただければと思ひております。

○樋田教育長

一応内部でも写真は入れようという話をしているところでございます。

ほかにはございませぬか。

野中委員、どうぞ。

○野中委員

30ページを開けてください。学校教育の充実に関して、3行目のところに「教職員の負担軽減を行いました」という文言があるんですね。それを踏まえまして、16ページに「働き方改革の取組指針に基づき、各学校の滞在時間を縮減します」と。達成校が1校で、未

達成校が10校という実績になってるんですね。目標が令和元年度の平均比マイナス10%。昨年、堀理事のほうから各学校の取組状況についての話がありましたよね。令和3年度については達成してる学校が1校ある。この学校については具体的にどういった取組をされて達成したのか、その辺の実践例を未達成校に対して具体的に説明をしてあるのかどうか。また、令和4年度については全て達成できるような形で取組をつなげていただきたいなというようなことでお願いをしたいなと思います。

○教育部理事

これも最近の話、これは3年度なんですけども、この2年間行ってきた内容といたしましては、校長会の中で年に数回、働き方改革の話題を取り上げますけども、前年度の結果が出たときに各学校も見える化して、グラフ化して、勤務時間が長い先生を色づけしたリストを作ったりして、学校全体の状況、市全体の状況、それと個々の状況が分かるようにしております。

その中で、やはりよく実践できているところにつきましては、事前にインタビューをして実践例ということで常にやっておるところですが、なかなか全体的には結果は出ていないところがございますが、特に去年と今年は勤務時間が非常に長い先生をまずは個別に指導して、なるべく早く帰っていただくということを第一にやっておるところでございます。

○樋田教育長

ほかにございませんか。

武藤委員、どうぞ。

○武藤委員

27ページをお願いいたします。点検評価の総括の2行目のところで「新型コロナウイルス感染拡大（以下、感染拡大という）」と示されているんですけど、総括を読んだ中で「感染拡大」ということを略して提示されているところがなかったように私は思いましたので、この部分が必要あるかどうかということ再度お考えいただきたいのと、感染拡大という言葉の代わりに「コロナ禍で」というような表現が幾つかついておりましたので、そこに変えるほうがいいのかどうかというところです。

もう一つは、その下にもありましたが、「感染防止対策」というふうに略してということが7行目では書かれていて、この分のこの言葉に関してはたくさん登場してきていますので利用していいのかなと感じました。その分であれば、29ページの上の四角の中に5行目は「感染対策」しか書いてありませんので、そろえるのであれば「感染防止対策」とそろえたほうがいいのかと感じました。そこ2点あります。

もし「感染拡大」ということをしいて使用するのであれば、33ページ中ほどにあります「また」というところで、ここの前に「感染拡大により」という言葉を入れるのであれば、そこが必要になるのかと。または「コロナ禍により」というような言葉でも同じような導入になるのかなと感じました。

それが一つです。続けていいですか。

○樋田教育長

ご指摘の点について少し文言の整理が必要かなと今思ったところでございます。今後読み直していく中で、今御指摘いただいた部分も含めて修正をさせていただきたいと思えます。ホームページにも公表いたしまして市民の方にも読んでいただくこととなりますので、より読みやすい、体裁のそろったものにしていきたいと思ったところでございます。ありがとうございます。

○武藤委員

次が18ページを御覧ください。心と体づくりの推進の部分で、④の「児童生徒の健全育成のための」というところなのですが、「実績など」のところ「地場産物の活用を行った」という言葉が書いてあります。その下の段にも「各学校で地場産物を活用した食に関する指導を行う」と書かれておりますが、実際に具体的にどういった内容が行われていたのか教えていただけたらと思えます。

○学校教育課長

具体的には福岡農業高校さんと連携しました農産物、ダイコンだとかジャガイモだとかというのを太宰府西小学校の児童が収穫して、それを実際に給食に使ったりという取組をしております。今後もそれは続けていく予定です。

○武藤委員

分かりました。ありがとうございました。

○桑野委員

このことについての議論は、これまでになされていますか。

○樋田教育長

今回が初めてです。

○桑野委員

全体の校正が崩れたりしないように、事務局で調整してください。

○樋田教育長

これからまた修正をいたしますので、それを見ていただきながら、事務局とのやり取りの中で調整をさせていただくのが、これからの1か月間でございます。

○桑野委員

微調整をお願いします。

○樋田教育長

今おっしゃっていただいた分は、それぞれの担当が答えましたように、修正といいますか、よりよくするための御意見ですので、可能だろうと考えております。

次年度どういう形でやっていくかということは今後、御意見を賜りたいと思ったところでございます。

それでよろしゅうございましょうか。

○桑野委員

いいです、いいです。

○樋田教育長

ほかにございませんか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

そうしましたら、今のような御意見を踏まえて、事務局のほうでもう一度協議をいたしまして、また皆様のほうに事前に配付をさせていただきます。その後につきましては、最終的に軽微な修正になっていこうかと思っております。8月の教育委員会で審議事項として上げさせていただくというスケジュールでございますが、よろしゅうございましょうか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

それでは、議案第29号につきましては継続審議案件としたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

異議なしと認め、議案第29号につきましては継続審議といたします。

以上をもちまして本日の日程は全て終了となります。

これをもちまして7月定例会を閉会したいと思います。御異議ございませんか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

異議なしと認め、これで7月定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

午後2時44分 閉会

この会議録は、書記の記載したものであるが、その内容が正確であることを証明するため署名する。

太宰府市教育長

樋田京子

会議録署名委員

野中秀典